



ライオンズクラブ国際協会 331 B地区  
2023-2024年度  
**第1回キャビネット会議 議事録**



日時：2023年7月29日（土）

場所：サフィールホテル稚内

稚内市開運町1丁目2-2

TEL.0162-23-8111



2023-2024 ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区

稚内キャビネット

国際会長 L.パティ・ヒル

国際テーマ

**【We Serve (われわれは奉仕する)】**

国際会長メッセージ

**【Changing The World  
(世界を変える)】**

地区ガバナー L.藤原 回向

地区ガバナースローガン

**【環境保護は子孫に対する奉仕となる】**

地区ガバナーモットー

**【明るい未来を信じて We Serve!】**

◆稚内キャビネットピンバッジ ◆ コンセプト



ガバナースローガンにもある様に環境保護という観点から美しい自然と環境を大切にするというコンセプトのもと、国立公園であり自然豊かな『利尻富士』と稚内の代表的な花である『はまなす』をピンバッジに用いています。

# 第1回キャビネット会議出席者名簿

役 職	氏 名	出欠	役 職	氏 名	出欠	役 職	氏 名	出欠
地区ガバナー 地区LCIFコーディネーター	L. ふじわら えこう 藤原 回向	○	地区大会委員長	L. おかや しげかつ 岡谷 繁勝	×	第1R地区 マーケティング・YCE委員 第1R第2Z ゾーン委員	L. あおき ひでふみ 青木 秀史	○
元国際理事 元ガバナー名誉顧問	L. やすい かつゆき 安井 克之	×	地区大会副委員長	L. てらもと ゆきお 寺本 幸男	×	第3R地区 マーケティング・YCE委員	L. たなべ ひろし 田邊 宏	○
第一副地区ガバナー 地区LCIF 副コーディネーター 長期計画リサーチ副委員長 地区会計監査委員	L. いとう たかし 伊東 隆志	○	地区大会事務局長	L. ふじた たかあき 藤田 隆明	○	第4R地区 マーケティング・YCE委員	L. えんどう たかお 遠藤 隆男	○
第二副地区ガバナー 長期計画リサーチ福委員長	L. おおしま なおひさ 大島 尚久	○	地区大会事務局次長	L. いしい かずお 石井 和雄	○	第5R地区 マーケティング・YCE委員	L. おくやま としお 奥山 壽雄	○
地区名誉顧問会議長	L. なかや よしお 中谷 宣巨	○	会則 委員長	L. ほんま しゅうぞう 本間 修三	○	【ゾーン委員】		
第2R地区名誉顧問会議	L. きとう のぶお 佐藤 信雄	×	国際大会・国際協調 委員長	L. むらやま あきら 村山 聡	○	第1R第1Z ゾーン委員	L. おのの けい 小野寺 一史	○
第3R地区名誉顧問会議	L. かがわ よしお 香川 俊雄	×	国際大会・国際協調 副委員長	L. あかし きんや 明石 欽弥	○	第2R第1Z ゾーン委員	L. やまだ きたし 山田 智士	×
第4R地区名誉顧問会議	L. いのうら よしあき 井ノ浦 義明	○	薬物乱用防止・献血献眼 委員長	L. やまもり きよし 山森 清志	×	第2R第2Z ゾーン委員	L.	
第5R地区名誉顧問会議	L. わかばやし てるひこ 若林 輝彦	×	薬物乱用防止・献血献眼 副委員長	L.		第3R第1Z ゾーン委員	L. おおわだ おさむ 大和田 収	○
前ガバナー 元ガバナー名誉顧問 長期計画リサーチ委員長	L. あべ あきら 阿部 昭	○	レオ・青少年育成委員長 アラート委員長	L. あまの けいいち 浅野 敬一	○	第3R第2Z ゾーン委員	L. ふなば きとこ 船迫 郷子	○
キャビネット幹事(全般) 長期計画リサーチ委員	L. なかの しゅうご 中野 修吾	○	レオ・青少年育成副委員長 アラート副委員長	L. さとう ひでかず 佐藤 豪一	○	第4R第1Z ゾーン委員	L. さとう こういち 佐藤 光一	○
キャビネット会計(広報)	L. うめむら としり 梅村 俊範	×	レオ・青少年育成委員 アラート委員	L. せい のぶあき 清野 芳明	○	第4R第2Z ゾーン委員	L. おおた こうじ 太田 晃司	○
キャビネット副会計(財務)	L. みかみ せいじ 三上 聖二	×	YCE 委員長	L. こばやし たかひこ 小林 孝彦	○	第4R第3Z ゾーン委員	L. もりた まさ志 森田 正志	○
地区GLTコーディネーター 第2R地区 マーケティング・YCE委員	L. ひろ瀬 ひろと 広瀬 寛人	×	YCE 副委員長	L. くだら まさゆき 工藤 正幸	○	第5R第1Z ゾーン委員	L. うめ原 ともち 梅原 友一	○
地区GMT コーディネーター	L. やぶまき きたお 矢吹 定夫	○	マーケティング・IT 委員長	L. たかだ まさし 高田 政志	○	第5R第2Z ゾーン委員	L. はやし けんじ 林 健二	○
地区GST コーディネーター	L. おかだ せいいち 岡田 清一	○	マーケティング・IT 副委員長	L. とちぎ じゅんこ 栃木 潤子	○	前キャビネット会計	L. なかがわ みちお 中川 道夫	○
地区SPC・FWT コーディネーター	L. おおつ こうぞう 大津 幸三	○	マーケティング・IT 委員	L. やすのり 庸徳 山田 庸徳	×	前キャビネット会計監査	L. しもだ てつお 下田 倅津夫	×
地区GET コーディネーター	L. やなぎさわ ゆたか 柳澤 豊	○	平和ポスター コンテスト委員長	L. いしはら みゆき 石橋 美由亀	○	前キャビネット会計監査	L. こばやし かずお 小林 一男	×
地区GLT 副コーディネーター	L. さとう けんじ 佐藤 健治	×	運営委員長(副幹事)	L. みのり かつゆき 養谷 克行	○	【オブザーバー】 (北見)	L. やまだ かずひと 山田 兼士	○
地区GMT 副コーディネーター	L. ねこもと ひろかず 猫本 浩和	○	運営副委員長(副幹事)	L. いしうち たかひこ 石内 隆則	○	【オブザーバー】 (帯広中央)	L. なかはら ひろゆき 中原 弘之	×
地区GST 副コーディネーター	L. しげつな ひろみ 重綱 博美	○	運営副委員長(副幹事)	L. さとう けんじ 佐藤 堅司	×			
地区SPC・FWT 副コーディネーター	L. おおもり かずみち 大森 一進	○	運営委員(副幹事)	L. とっとり あつし 鳥取 広志	○			
地区GET 副コーディネーター	L. みやした やすひろ 宮下 泰裕	×	運営委員(副幹事)	L. やぎうら まさる 柳浦 政春	○	事務局長	L. いけだ えみこ 池田 恵美子	○
第1R第1Z ゾーン・チェアパーソン	L. なりた かつし 成田 勝利	○	運営委員(副幹事)	L. か が こういち 加賀 浩一	○	事務局員	L. おおくぼ まさあき 大久保 雅明	○
第1R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. すぎもと たかひで 杉本 隆英	○	運営委員(副幹事)	L. ながい ゆみこ 永井 由美子	○	事務局員	L. やまぐち まさ 山口 真希	×
第2R第1Z ゾーン・チェアパーソン	L. まつだ せいいち 松田 誠一	○	運営委員(副幹事)	L. しょうじ あきひろ 庄司 明宏	×			
第2R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. たてき みつよし 立崎 光儀	○	地区会計監査委員	L. まわだ れいじ 澤田 礼二	○			
第3R第1Z ゾーン・チェアパーソン	L. かなかわ いちろう 方川 一郎	○	地区会計監査委員	L. もりやま けんじ 森山 憲治	×			
第3R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. たかはし よしこ 高橋 好志子	○						
第4R第1Z ゾーン・チェアパーソン	L. はぎや やすお 萩谷 泰夫	○						
第4R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. き たけひこ 喜多 武彦	○						
第4R第3Z ゾーン・チェアパーソン	L. とくだ こういち 徳田 晃一	○						
第5R第1Z ゾーン・チェアパーソン	L. おくやま くみこ 奥山 久美子	○						
第5R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. さとう まさあき 佐藤 正明	○						
長期計画リサーチ委員	L. にのみや ゆういち 二宮 雄一	○						
長期計画リサーチ委員	L. きむら ひろゆき 木村 宏幸	×						

# 第1回キャビネット会議次第

司会：運営委員長 L. 蓑谷 克行

1 開会宣言並びに開会ゴング	地区ガバナー L. 藤原 回向
2 出席者の紹介	運営委員長 L. 蓑谷 克行
3 物故会員への黙祷	運営委員長 L. 蓑谷 克行
4 地区ガバナー挨拶	地区ガバナー L. 藤原 回向
5 副地区ガバナー挨拶	第一副地区ガバナー L. 伊東 隆志 第二副地区ガバナー L. 大島 尚久
6 前地区ガバナー挨拶	前地区ガバナー L. 阿部 昭
7 キャビネット報告	
報告第1号：地区内運営の基本方針	CAB幹事 L. 中野 修吾
報告第2号：国際会長メッセージ	CAB幹事 L. 中野 修吾
報告第3号：複合地区各種会議	CAB幹事 L. 中野 修吾
報告第4号：会員並びにクラブ活動状況報告集計表	CAB幹事 L. 中野 修吾
報告第5号：331-B地区引継報告	CAB幹事 L. 中野 修吾
8 審議事項	
議長就任	地区ガバナー L. 藤原 回向
議案第1号・2号：前年度会計決算報告並びに承認を求める件	
(1) 前年度会計報告	前CAB会計 L. 中川 道夫
(2) 前年度監査報告	前CAB監査委員 L. 伊東 隆志
議案第3号：331-B地区キャビネット会則	CAB幹事 L. 中野 修吾
議案第4号：キャビネット旅費支給規定	CAB会計 L. 中野 修吾
議案第5号：リジョン・ゾーン経費算定基準	CAB会計 L. 中野 修吾
議案第6号：地区キャビネット慶弔規程	CAB会計 L. 中野 修吾
議案第7号：本年度会計予算承認	CAB会計 L. 中野 修吾
議案第8号：本年度取引金融機関の承認	CAB会計 L. 中野 修吾
議案第9号：地区会計監査委員の委嘱	地区ガバナー L. 藤原 回向
議案第10号：CAB幹事・会計に対する職務執行の保障と担保	地区ガバナー L. 藤原 回向
議案第11号：2023-2024年度 会報評価について	CAB幹事 L. 中野 修吾
議案第12号：331-B地区表彰規程	CAB幹事 L. 中野 修吾

議案第 13号：緊急援助資金規則	CAB幹事	L.	なかの	しゅうご
議案第 14号：331-B地区献眼運動推進費積立金運用規定	CAB幹事	L.	なかの	しゅうご
議案第 15号：「331-B地区LCIF地区シェアリング交付金」の使用について	CAB幹事	L.	なかの	しゅうご
提出議案：地区内クラブからの提出議案	CAB幹事	L.	なかの	しゅうご
9 地区GLTコーディネーター報告	L.	なかの	しゅうご	修吾
10 地区GMTコーディネーター報告	L.	やぶま	きだお	夫
11 地区GSTコーディネーター報告	L.	おかだ	せいいち	清一
12 地区スペシャルティクラブFWTコーディネーター報告	L.	おおつ	こうぞう	幸三
13 地区GETコーディネーター報告	L.	やなぎさわ	ゆたか	豊
14 地区LCIFコーディネーター報告	L.	いとう	たかし	隆志
15 各委員会報告				
長期計画リサーチ委員会	委員長	L.	あべ	あきら
地区大会委員会	大会事務局長	L.	ふじた	たかあき
会則委員会	委員長	L.	ほんま	しゅうご
国際大会・国際協調委員会	委員長	L.	むらやま	あきら
YCE委員会	委員長	L.	こばやし	たかひこ
マーケティング・IT委員会	副委員長	L.	とちぎ	じゅんこ
薬物乱用防止・献血献眼委員会	CAB幹事	L.	なかの	しゅうご
平和ポスターコンテスト委員会	CAB幹事	L.	なかの	しゅうご
レオ・青少年育成委員会 アラート委員会	委員長	L.	あさの	けいいち
参考資料：各種式典申し合わせ事項				
周年行事予定表				
公式行事予定表				
公式訪問予定表				
各複合地区ガバナー協議会及び地区キャビネット事務局				
地区及び準地区情報				
2023-2024年度 331-B地区キャビネット組織表				
17 閉会宣言並びに閉会ゴング	地区ガバナー	L.	ふじわら	えこう

## 第1回 キャビネット会議 議事録

日時 2023年7月29日(土) 15:30~17:30

会場 サフィールホテル稚内

司会 キャビネット運営委員長 L. 蓑谷 克行

- |                 |        |          |
|-----------------|--------|----------|
| 1. 開会宣言並びに開会ゴング | 地区ガバナー | L. 藤原 回向 |
| 2. 出席者の紹介       | 運営委員長  | L. 蓑谷 克行 |
| 3. 物故者への黙祷      | 運営委員長  | L. 蓑谷 克行 |
| 4. 地区ガバナー挨拶     | 地区ガバナー | L. 藤原 回向 |

皆さん本日はお忙しい中 第1回キャビネット会議にご参加を頂きまして誠にありがとうございます。今ここにご参列の皆様方の熱い情熱がひしひしと私のところに伝わってきております。皆様方の熱い思いを、無駄にせぬようにこの一年間ガバナーの職にあたりたいというふうに存じているところでございます。是非とも皆様方にここからキャビネットに対する、あるいはライオンズに対する、ご協力を心からお願い申し上げます。第一回目のわたくしの皆様に対するご挨拶に致したいというふうに思います。一年間よろしくお願ひ致します。そして一年間で終わることなく次の L.伊東隆志 第1副地区ガバナー、L.大島尚久 第2副地区ガバナーに皆様方の熱い想いを伝えていきたいというふうに存じております。よろしくお願ひします。

### 5-1 副地区ガバナー挨拶 第一副地区ガバナー L. 伊東 隆志

皆さんこんにちは伊東隆志でございます。わたくしは色んな役職を今回いただきました。会計監査・LCIF副コーディネーターいろんな役を頂いて一生懸命勉強してまいりたいと思います。当地区はコロナの影響で外部との活動がなかなか本来の力を発揮出来ずにいたと思います。それが五類に移行して動き始めております。それから色んな決断をしていかなければならないと思うことがあると思います。藤原ガバナーを支えてその決断・判断を誤らないように努力してまいりたいと考えております。皆様のご協力が無ければ上手くまわっていかないと考えております。皆様方におかれましてはどうかご協力の程、お願ひしたいと思います。僕と大島第二副地区ガバナー、全力で藤原ガバナーを支えてまいりたいと考えておりますので、どうぞ皆様よろしくお願ひします。

## 5-2 副地区ガバナー挨拶

第二副地区ガバナー L.大島 尚久

皆さんこんにちは、釧路みなとライオンズクラブのL.大島でございます。先日の年次大会で第二副地区ガバナーということで、いよいよ始まったと感じているところでございます。昨日、釧路から大津コーディネーターと二人で車を運転してやって参りました。8時間かかりました。北海道は広くて遠いなと実感しているところでございます。着いてから直ぐに休みまして英気を養って今日を迎えているところでございます。

1年間の藤原ガバナーの色んな活動方針を伺って共鳴するところが沢山ありましたので、私と伊東副地区ガバナーで協力して、藤原ガバナーの方針に寄与出来る様に微力ではございますが頑張りたいと思っております。どうか皆様方のご協力をぜひお願いいたしまして挨拶にかえさせていただきます。今日は宜しくお願い致します。

## 5-3 前地区ガバナー挨拶

前地区ガバナー L.阿部 昭

みなさんこんにちは。まずはですね、私、昨年一年間大変皆さんにお世話になりました、なんとかキャビネットを終了することができました。高い席からですけど、感謝とお礼を申し上げたいと思います。本当になんか「最近阿部さん明るくなったよね」って、プレッシャーがなくなってきたからか、かなり気持ちが楽になったなということで、大変なんかこうすがすがしいなあと感じております。藤原ガバナー、是非ですね一年間頑張っていたきたいと思っております。微力ながらサポートして行きたいと思っておりますのでひとつよろしく願いいたします。ありがとうございました。

## 6. キャビネット報告

キャビネット幹事 L.中野 修吾

- 報告第 1 号 : 地区内運営の基本方針
- 報告第 2 号 : 国際会長メッセージ
- 報告第 3 号 : 複合地区各種会議
- 報告第 4 号 : 会員並びにクラブ活動状況報告集計表
- 報告第 5 号 : 331-B 地区引継報告

## 7. 審議事項

議長就任

地区ガバナー L.藤原 回向

議長は定刻になり出席状況を確認、定足数をみたしており本会議は成立した旨を述べ開会を宣言した。

議事録作成人及び署名人の氏名

議長は、議事録作成人に運営委員長 L. 蓑谷 克行を指名し、議事録署名人に第一副地区ガバナー L. 伊東隆志、キャビネット幹事 L. 中野 修吾を指名した。

議案第 1 号・2 号：前年度地区会計決算承認を求める件

(1)	前年度会計報告	前 CAB 会計	L. 中川 道夫
(2)	前年度監査報告	前 CAB 監査委員	L. 伊東 隆志
議案第 3 号	：331-B 地区キャビネット会則	キャビネット幹事	L. 中野 修吾
議案第 4 号	：キャビネット旅費支給規定	キャビネット幹事	L. 中野 修吾
議案第 5 号	：リジョン・ゾーン経費算定基準		〃
議案第 6 号	：地区キャビネット慶弔規程		〃
議案第 7 号	：本年度会計予算承認		〃
議案第 8 号	：本年度取引金融機関の承認		〃
議案第 9 号	：地区会計監査委員の委嘱	地区ガバナー L. 藤原	回向
議案第 10 号	：CAB 幹事・会計に対する職務執行の保障と担保		〃
議案第 11 号	：2022-2023 年度 会報評価について	キャビネット幹事	L. 中野 修吾
議案第 12 号	：331-B 地区表彰規程		〃
議案第 13 号	：緊急援助資金規則		〃
議案第 14 号	：331-B 地区献眼運動推進費積立金運用規定		〃
議案第 15 号	：「331-B 地区 LCIF 地区シェアリング交付金」の使用について		

以上、すべての議案は原案通り承認【承認】

提出議案：地区内クラブからの提出議案

【提案】 第 3 R 第 2 Z 帯広平原ライオンズクラブ

・献血の呼びかけ アクティビティについて。

年 3-4 回程度、日本赤十字社より、献血の呼びかけ協力の依頼を受け、会員が献血会場（大型スーパーや複合施設）にて、フリーのお客様に、献血の協力呼びかけをしています。

（提出理由）

呼びかけの結果、献血の協力を頂けたにも関わらず、受付へ同行すると、『受け付け予約者が優先するので、2 時間待ちです。』など、当たり前のように返事が返って来ます。それでは、私達が行っている「献血協力の呼びかけ」に、意味を持たない結果となり、せっかくの好意を無駄にしてしまい、気の毒でなりません。



(回答)

キャビネット幹事 L.中野 修吾

それでは提出議案について説明させていただきます。136 ページをご覧ください。  
第3R第2Z帯広平原ライオンズクラブより提案という形で頂いております。提出理由についてはご覧の通りです。この提案につきまして、キャビネットの方で検討いたしました。まず、この度、キャビネットとして、日本赤十字社帯広支社献血センターに電話にて問い合わせを致しました。(2023年7月3日 11:00)そこで、同センターより「予約の方は日程を決め、呼びかけ協力依頼は、別の日程にする等、ご協力頂く方の便宜を考えます。今後はお互いのコミュニケーションを密に取り合う様にまいります。今後とも宜しくお願い致します。」との回答がありました。今後この回答に添い、まず予約の方の日程を赤十字社に決めて頂き、別日(予約を受けていない日)に呼びかけ協力依頼を出して頂く。そして、そこについてのコミュニケーションは、同センターと各クラブにおいて密にとって頂く事で問題解消して頂きたいと思っております。同時に、今回クラブの奉仕事業として、会員の皆様が精力的に取り組まれている事が無にならない様、また、献血の協力をしてくださろうとした市民の方々のご厚意が無にならない様に、お願いもした次第でございます。同様のお話は他地域でも起こりえる事ですので、他の献血センター支社へも、キャビネットとしてお願いした事も合わせて、ご報告致します。

白滝ライオンズクラブ L.奥山 壽雄

白滝ライオンズクラブの奥山です。この献血問題ですけど、私ども実はやっており、呼びかけても1人か2人というあたりが4~5年前までありまして、それから私企業にお願いして予約制でやっています。現在 だいたい一回40名 年間80名。うちの人口500人を切っている中で、ちょっとやり方を変えていかなきゃならない。ということで 今回 今年は今取り組んでいる事を言いますと、Webで予約をするという事をやっています。なぜ、Webにするかってことは、もう私たち年にとって、献血できないんです。ぜひ、若い人たちにやってもらって事で、Webを使って予約をやる。ということをおこないます。これ続けてやるので、これが上手くいけば皆さんのところでも活用して頂きたい。Webですと若い人が見てくれるので。だいたいもう60,70才の人は、いやもう来年で終わりますって言われます、若い人向けに是非とも献血のPR運動を考えて努力をしないと、難しいわけです。私たちは企業にまず1回お願いする。次に、募集をして、終わったら必ずその結果をだす、そしてWebでPRする。そういった風に年間3回を2回やりますから、計6回PRするんです。PRに呼び込みもいいですが、そうやって自分達で、ちょっと考えてやると、献血も上手くいくんでないかなと思っております。

議長

大変貴重なご意見ありがとうございました。このような大変素晴らしい考え方、アイデアをここでもって、皆様方と共有されたことは大変素晴らしい事だと思えます。皆様方それぞれクラブに帰りました時に、今のご意見を参考にいたしまして実践して、よりよい献血活動への弾みになるんじゃないかと思えます。ありがとうございました。

以上をもってすべての議事が終了したので、議長は閉会を宣言した。

8. 地区GLTコーディネーター報告

L. 広瀬 寛人

本来であれば藤原回向ガバナーの大切な船出である第1回キャビネット会議でお集まり頂いた皆様にGLT（指導力育成）の重要性を訴え、ご協力をお願いする所ではありますが、本年7月28・29日に開催される富良野市の「北海へそ祭り」に、全国の「へその街」を標榜する各自治体がコロナ禍で中止されていた「へそサミット」を同時開催する事となり、稚内へお邪魔することが叶いませんでした。心よりお詫び申し上げます。

ライオンズクラブ活動の拠り所である各クラブが、元気で楽しく存続する為には、クラブを支える人材を継続的に育てて行かなければなりません。各クラブが充実したクラブ運営を行うに当たって、運営手法を学び、リーダーシップ、会員同士の友愛を育むことは、退会者を未然に防ぎ、新たな仲間を募ることに繋がると思えます。

各クラブへ国際会長の目指す方針に従って会員増強やLCIF献金はもとより、クラブが元気で楽しく活動できるよう藤原ガバナーの代理として各ゾーンのクラブを支援するZCの役割は、非常に大切なものと思えます。単一クラブの視点ではなくゾーンごとの特性や地域性を把握してクラブ三役の皆様の支援者となるべくZCの職責を果たして頂けることを心よりお願い申し上げます。

そこで改めましてZCが担う職責やZCの在り方を再定義する意味を込めまして、4点について皆様のご意見を頂ければ幸いに存じます。

- ① ガバナー諮問会議の在り方、開催手法についてのご意見は？
- ② ZCの輩出をゾーン内で輪番制とするか否か？その長所と短所は如何か？
- ③ 次期ZCを選任して、高度な役割を担うZCの準備期間を設けて人材育成を図る手法への賛否

④ 退会者防止へクラブ三役との連携や情報交換の在り方について

第1回キャビネット会議の終了後に開催される各リジョンのガバナー諮問会議で上記の事を議題としてご意見を取りまとめて頂ければ幸いに存じます。私も出来る限り諮問会議にお邪魔して情報共有に勤めて参りたいと思います。書面でのご挨拶と依頼にご理解頂けるようお願い申し上げます。

9. 地区GMTコーディネーター報告

L. 矢吹 定夫

GMTコーディネーターL.矢吹定夫でございます。所属は帯広平原LCでございます。午前中から、だいぶ私も会議がありまして、先ずかねてから聞いたことがあるSWOT分析これを推し進めるというお話がございました。これはやはりゾーン・チェアパーソンがキーパーソンになると思いますので、ぜひ私共も勉強致しますし、各クラブにもおろして頂きたいと思っております。よろしくお願い致します。これ1点だけです。終わらせて頂きます。

10. 地区GSTコーディネーター報告

L. 岡田 清一

GSTコーディネーター L.岡田清一 旭川クリスタルLC所属です。実家が稚内なのでキャビネット会議にもすぐ参加出来るので、第4R、第2Rの支援も兼ねているという事ですので、宜しくお願い致します。

まずガバナーの方針でもあります環境保全、会員1名分の植樹というアクティビティを進めて参りたいと思っておりますし、また海岸、河川等のポリ・プラの回収作業というようなアクティビティ活動も、方針として進めて参りたいと思っておりますので、各ゾーン・チェアパーソン、各クラブ連携をとりまして推し進めて参りたいと思っております。またLCIFのシェアリング交付で植樹をできるよう進めていけるよう考えていきたいと思っております。諮問委員会、それから、クラブ訪問に同行したいと思っておりますので、ぜひよろしくお願ひしたいと思っております。ありがとうございます。

11. 地区スペシャルティークラブFWTコーディネーター報告

L. 大津 幸三

今年度、キャビネットのSCP・FWTコーディネーターということで、スペシャルティークラブとFWTのコーディネーターということで、釧路みなとライオンズクラブの大津といいます。どうぞよろしくお願ひ致します。

歴代のSCP・FWTコーディネーターはずっと女性が務められておられました。今回初めて私がつく、華やかさも綺麗でもない汚いジジイになりますけども、どうぞよろしくお願い致します。

SCPというのは、スペシャルティークラブを創設するという事になりますけども、新しいクラブを創設するという事は、GLTとリンクする所もありますしコーディネーターの皆さんで色々勉強しながら、会員増強・退会防止に向かっていこうというところでもありますので、その中の一員として1年間頑張っていきたいと思います。やりがいのある楽しいクラブ作りの為に皆さんと一緒に行動して参りますので1年間どうぞよろしくお願い致します。

## 12. 地区GETコーディネーター報告

L. 柳澤 豊

皆さんお疲れ様でございます。GETコーディネーターを努めますL. 柳澤でございます。

GET、グローバル・エクステンション・チームと申しまして、実は昨年度士別キャビネットより、このGETという部門が増えております。グローバル・エクステンション・チームとなりますので、新しいクラブを一つ作る、又は支部クラブを作るということで、昨年度、第2Rから、皆さんご承知の通り、旭川バーチャルライオンズクラブが出来あがりました。又、北見では支部クラブも昨年一つ作りまして、会員増強に大変ご協力された形でございます。今年度の藤原ガバナーの下で出来る限り、私、一クラブ新クラブを誕生させるべく努力していく所存でございます。その為には本日も出席いただきましたゾーン・チェアパーソン、また稚内キャビネットの構成役員の皆様方のご協力なくして出来ませんので、色んな情報等を頂きながら頑張っていきたいと思います。今後とも宜しくお願い致します。

## 13. 地区LCIFコーディネーター報告

L. 伊東 隆志

LCIFからはお願いベースです。LCIFでは、視力保護、青少年支援、災害援助、災害援助に関しては、最近ではトルコ・シリアの地震がございまして、LCIFから320万ドルの支援がされております。これ140円で日本円に直しますと4億4800万円という大きなお金が災害に使われております。

それから、人道支援、これについては糖尿病、小児がん、ヘアードネーションもこれに関わっておりますので、そういう資金が必要だという事で、LCIFの方から会員一人あたり100ドルを集めて頂きたいという要望がございました。昨年の士別、阿部ガバ

ナーでは 15 万ドルという目標を掲げて行動していたんですが、若干そこには及ばなかったという指摘がございます。今年、藤原ガバナーは同じく 15 万ドルを目標にしておりまして、ここを何とか達成したいという風に思われており、どうぞ皆さんのご協力をよろしくお願ひしたいと思ひます。

#### 14. 各委員会報告

##### ◇ 長期計画リサーチ委員会

委員長 L. 阿部 昭

藤原ガバナーの方から四点ほど諮問を受けております。まずガバナーのローテーション、キャビネットローテーションのスケジュール、それから 2025 年国際フォーラム札幌大会について、それから昨年士別キャビネットでも色々お話がありました副ゾーン・チェアパーソン制度についてどうなるのか、それから 4 つ目が名誉顧問について、昨年度も色々皆さんから言ひて頂ひておりますが、この点についても今後どのようにするかという事でお話ございました。今日の話し合いの中で、長期計画リサーチ委員会として諮問、答申に至ったのは、まずガバナーのローテーションと今後のキャビネットのスケジュールですが、2024 年～2025 年度につきましては L. 伊東隆志 第一副地区ガバナー 第 5 R 北見 LC 所属、それから 2025 年～2026 年度は L. 大島尚久 第 1 R 釧路みなと LC 所属という事です。2026-2027 年度 L. 広瀬寛人 第 2 R 富良野 LC 所属ということで、ここまでお話がございまして、これにつきましてはローテーションを長期計画リサーチ委員会としては承認しましたので、ガバナーの方に答申して伝えております。2027 年～2028 年度以降につきましては、基本的には第 3 R、そしてまた第 4 R となっていますけれども、このところにつきましてはまだ決定しておりませんので、更に次回、第 2 回の長期計画リサーチのほうで検討していきたいと思ひております。

それからガバナーのキャビネットの持ち方なのですけれども、末端のクラブ会員さんまで理解されてないという所があるということで、基本的には立候補制になっています。ガバナーにつきましては立候補制になっています。ゾーン・チェアパーソンもそうです。ただやはりなかなか立候補をされる方がここしばらくいなかったという事で、いなかった場合にはやはりローテーションに戻っていかなければならないという様になっていますので、一応皆様の方、特にゾーン・チェアパーソンの方につきましては、各クラブの諮問委員会では、そういった話を是非各クラブ三役の方にしていただければありがたいと思ひております。

それから 2025 年 OSEAL フォーラム札幌大会につきましてはすでに、昨年の済州島の OSEAL フォーラムの大会におきまして札幌大会が決定いたしました。それに伴ひまして、先ほど予算も組まれています、それぞれ B 地区につきましては、1 人 3,000 円の負担になっております。今年から 1,000 円、来年度 1,000 円、再来年度 1,000 円となっております。

りますので、このご協力をお願いしたいと思います。実際の 2025 年の登録に関しましては、また別の登録になりますので、これにつきましては改めて今 331 複合地区の中で準備委員会が立ち上がっておりますので、その中で、登録料が決まってくるんじゃないかと思っておりますので、今後の取り組みにつきましては、また改めて決まり次第皆様に報告されるという風に思っております。

副ゾーン・チェアパーソン制につきまして、これにつきましても色々議論がございます。メリット・デメリット、そして先程の会議では副ゾーン・チェアパーソン制の必要性というのは、どういった意味合いがあるだろうかというような話もございましたので、この件につきましては、B地区の広さからしてちょっと大変重たい課題になってくるかなと思っておりますので、また次期の委員会の中で検討してまいりたいと思っております。

それから名誉顧問につきましては、昨年度士別の中でもお話がございました。本年度も藤原ガバナーもご苦勞されて、このような形の顧問性に致しましたが、毎年変わるの、やはり良くないなという事でおりますので、長期計画リサーチ委員会の中では、再度次回の中で検討してどのような形がいいのか、元に戻した方がいいのではないのかという意見もございますので、そのことも考えて検討していきたいと思っております。以上です。ありがとうございました。

◇ 地区大会委員会

大会事務局長 L. 藤田 隆明

稚内キャビネット 第 70 回地区年次大会について ご説明させていただきます。会議資料 140 ページの方に、キャビネット行事予定表というのがございます。これの中程をご覧くださいと思います。例年、年次大会については「5 月」の実施となっておりますが、稚内はゴールデン・ウィーク頃から各種観光がシーズンに入っており、多くのツアーが入られており、また昨今、自然エネルギーの関係で風車の建設工事が多々発注されております。工事業者が多く入っておりまして、これらの関係から、事前に 5 月に大会を誘致するにあたり、宿泊業者に客室の方、確保できるのかという事を問い合わせさせていただきました。そうすると非常に困難であるという回答を頂きました。つきましては、今期第 70 回地区年次大会を 1 ヶ月程前倒しし、4 月 20 日(土曜日)に開催したいという事で思っております。

代議員総会・式典につきましては、稚内市総合文化センター(中央地区)での開催、また晩餐会会場につきましては、稚内市総合市民体育館(富士見地区)での開催を予定しております。式典会場から晩餐会会場までは、チャーターバスによる皆さんのご移動を検討させて頂いております。また、4 月 20 日開催ということで、降雪量また融雪の量にもよりますが、この時期、稚内ではゴルフ場がオープンしてございませんので、大変

申し訳ないのですが、ゴルフ大会・パークゴルフ大会については開催しない方向で今検討しております。最北の地、稚内でのゴルフを楽しみにされた方、また毎年、昨年も好評だったというゴルフ大会を楽しみにされている方もおられることを思いましたら、申し訳ございませんが、ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

年次大会の事務局については、9月中旬開局をいたします。そして予備登録につきましては、11月の中頃、本登録については、ちょっと早いのですが、1月下旬頃にご案内をする形で皆さんにご案内したいと思います。その際にはまた再度詳しいご案内をいたしますので、どうぞよろしくお願い致します。多くの皆様に楽しんで頂けるよう、年次大会に関し今企画してございます。是非よろしく願いするところでございます。

◇ 会則委員会

委員長 L.本間 修三

みなさん あらためて こんにちは。稚内LC所属のL.本間修三と申します。どうぞよろしくお願い致します。

会則委員会ですが、第1回目のキャビネット会議におきましては例年同じような事が報告されているかと思えます。重複した内容になりますけども、ご容赦お願いいたしたいと思えます。会則委員会におきましては、今期も 国際協会の会則、複合地区の会則地区キャビネットの運営の会則に関わる審査審判など、会則全般の運営遵守を図ります。一つ目としましては、地区キャビネットの諮問機関として、キャビネットの付託事項に対し、答申をし、必要に応じて意見の具申を行います。2番目、常時会則の周知徹底につとめ、その遵守を強調すると共に地区内に会則、付則に抵触する行為が、発生した時、あるいは発生する恐れがあるときは、必要に応じた措置をとります。また、3月17日行われました日本ライオンズ会則委員会において、今期役員必携の改訂が行われ、10月には配布される旨のお話がありました。配布された後にはご一読いただきますようお願いいたします。

以上、ご報告させていただきます。

◇ 国際大会・国際協調委員会

委員長 L.村山 聡

皆様方 大変お疲れ様でございます。国際大会・国際協調委員会、名寄LC L.村山でございます。どうぞよろしくお願い致します。

当委員会の方からは例年開催されております、国際大会、また東洋東南アジアフォーラムの開催のご案内をさせていただきますので取りまとめを行った上で、皆さんにご協力頂きたいと思えますのでよろしくお願い致します。

まず、今年の第 105 回の世界大会になりますが、アメリカのボストンで開催されております。MD の 331 からは、20 クラブ 63 名、当 B 地区からは、3 クラブ 4 名の方が国際大会参加をしております。来年の 106 回世界大会は 6 月 21 日～25 日 オーストラリア メルボルンで開催予定でございますので、また時期が来ましたら、皆さんにご案内させて頂きたいと思っております。また今年度第 60 回目の東洋東南アジアフォーラムでございますが、今年は 11 月 2 日～5 日までという事で、フィリピン・マニラで開催の予定となっております。こちらにもまたご案内させて頂きますので、たくさんの皆さんのご参加をよろしくお願い致します。もう一つ委員会、担当させて頂いております。

国際協調のほうでございますが、今年度、新たに特別委員会ということで S0 の特別委員会をガバナーのほうから仰せつかっております。これはスペシャルオリムピックスと言いまして、皆さん方ご承知の方も多いかと思っておりますが、こちらのスペシャルオリムピックス 2024 年度の冬期ナショナルゲームというのが日本で行われます。その中で、第 8 回の冬期オリムピックスという事で、4 年に一度の大会となっております。今年は 2023 年 11 月 18 日から 2024 年 2 月 25 日まで、大会が開催されます。3 ヶ所で 3 回大会が行われますけれども、まず、最初 11 月 18 日は長野県長野市で開催されます。これは、フロアホッケー、フロアボールという競技が 11 月に開催されます。2 回目の大会は来年(2024 年)2 月 11 日から 12 日という事で、こちらは、アルペンスキー、スノーボード、クロスカントリースキー、スノーシューイングという競技で、こちらは名寄のピヤシリスキー場、並びに名寄健康の森という会場で開催されます。3 回目は 2 月 24 日から 25 日、こちら長野県長野市で、フィギュアスケート、ショートトラックスピードスケートの競技が行われます。来年、名寄でこの冬期大会が行われるという事で、私が指名されたのかなというのもありますけれども、そんな中で、皆様方にご協力を頂きながら、近場のゾーン内、リジョン内の皆さんになるかと思っておりますが、お手伝い頂きながら、スペシャルオリムピックスの協力をしていきたいと思っております。この経緯に関しましては、2001 年頃から L C I F 財団のほうでスペシャルオリムピックス国際協会と協力をしているところでございます。2015 年のハワイ大会においてライオンズクラブ国際会長と S0 の国際会長と調印式におきまして、それ以後ライオンズクラブが積極的にお手伝いさせて頂いている事業でありまして参加者は知的障害をもった方たちであります。そうした方になんとかスポーツを通してみんなと協調してもらい、そういうものが S0 でございますので、ライオンズ側の趣旨をご理解頂きまして、皆さんご協力頂きたいと思っております。よろしくお願い致します。以上です。



◇ YCE委員会

委員長 L.小林 孝彦

YCE委員長を仰せつかりました、第4R第1Z羽幌LC所属のL.小林孝彦です。よろしくお願ひ致します。

それではYCE委員会から、近況のほうをご報告させていただきます。

ここ数年、新型コロナウイルス感染症の影響で、YCE事業は中止を余儀なくされています。しかし、本年(2023年)冬期の交換より、事業が再開される方向で、現在協議が進められているところであります。皆さんご存じの通り、昨年度よりMD331は、スイス、フィンランド、スペインの3か国の派遣・受け入れの窓口を担当することに決まっております。これらの国と交換事業をどのように行っていくのか、2023年冬期交換及び、2024年夏期交換に向けての動き、キャンプの実施など、今後具体的な事が決まり次第、都度みなさまにご報告をさせていただきますので、YCE事業へのご協力の程、何卒宜しくお願ひ致します。以上です。

◇ マーケティング・IT委員会

副委員長 L.栃木 潤子

マーケティング・IT副委員長の稚内LC所属L.栃木潤子です。どうぞよろしくお願ひ致します。

エコ誌につきましては、6月に委員会で集まりまして、例年通り年6回の発行とし、各号に掲載する中身について検討いたしました。各クラブへは、活動報告や委員会の報告をお願いするものですが、稚内キャビネットといたしましては、ガバナーより発信のあった環境保全活動の啓発など、その時々話題を掲載していきたいと思っておりますので、よろしくお願ひ致します。各クラブの皆様にも記事などのご協力をお願い致しますのでその時はどうぞよろしくお願ひ致します。

ホームページにつきましては、前キャビネットからのホームページを活用させていただけることになり、7月25日より稚内キャビネットとして閲覧できるようになっております。皆様には、少しでも関心が持てるホームページにできるよう委員会全員で取り組んで参りますので、多くの活用をどうぞよろしくお願ひいたします。以上です。

◇ 薬物乱用防止・献血献眼委員会

キャビネット幹事 L.中野 修吾

薬物乱用防止に関しましては、例年同様、薬物乱用防止教育認定講師養成講座を開催し、講師認定を受けた後、それぞれの地域にて、薬物乱用防止教育講座を開催して頂きたいと考えております。芸能人等の薬物使用のニュースなどの影響もあり、薬物使用の

低年齢代も問題となっております。薬物の恐ろしさを子供たちに広く訴え薬物乱用防止の環境づくりを行っていきたいと考えます。警察・教育委員会・関連団体の方々とスクラムを組みながら進めて参る所存です。認定講師養成講座に関しましては、実施時期等を含め詳細が決まり次第、各クラブにご連絡致しますので、ご協力の程、宜しくお願い致します。

献血活動の推進に関しましては、今年度はガバナー方針で、献血 200 万mlを目指すこととなりました。今年度も赤十字血液センターの担当者の方と連絡を取り合い、啓蒙・啓発に取り組んでいきたいと考えています。また、献血センター各支社・各事業所の方には、各クラブとコミュニケーションを密にとって頂き、有意義な啓発活動ができるようお願いをしたところでもあります。献眼推進運動については、ガバナー方針の「人道に対する奉仕」の目標にあります通り、アイバンク愛の光基金管理会に積極的に協力して参る所存であります。

◇ 平和ポスター・コンテスト委員会

キャビネット幹事 L.中野 修吾

ライオンズ国際平和ポスター・コンテストは、30 年以上にわたり、約 100 ヶ国から 400 万人以上の子供達が参加してきました。これからの時代を担う子供達が、このコンテストを通し、平和というものを考え平和のビジョンを子供達の豊かな感性や独創性を用い表現することで大人も子供達も世界中の人々が「平和」の重要性を再認識できる意義あるコンテストになっております。過去 2 度、日本からも大賞を受賞しています。

今年のテーマは「夢見る勇気を」です。

応募資格は、令和 5 年 11 月 15 日現在で 11～13 歳の児童・生徒で、締切は、令和 5 年 11 月 15 日(消印有効)で、稚内 CAB まで、作品は折らずにご送付下さい。詳細は令和 5 年 3 月 1 日付けの次期稚内 CAB 第 3 号で各クラブにご案内しておりますので、ご確認をお願い致します。

応募作品の審査は、藤原ガバナーをはじめ、C A B 役員の方にご協力頂きたく 何卒宜しくお願い申し上げます。

また、作品は多くの方々に見ていただきたいと思っておりますので、地区年次大会にて掲示する予定であります。

各クラブの皆様におかれましては、小中学校や各種団体にお声がけいただき、多数の作品の応募につながるよう、ご協力いただきますよう お願い申し上げます。

それでは皆様お待たせ致しました、士別キャビネットの時からトリを取らせて頂いております。本年度はレオ・青少年育成委員長並びにアラート委員長という、二つの委員長をやれと中野キャビネット幹事の方から命令がありまして、私は「わかりました」と言って、お引き受けをさせて頂きました。

レオクラブは、世界に約 7600 クラブあり、18 万人の会員がいます。日本には 140 クラブ、北海道にはいくつありますか？ 3 つです。どこにありますか？ ここですよ。他の A にも C にもありません。B だけ 3 つあります。これは非常に貴重なものだと思いますので、皆様のご協力を頂きながら、会員増強のほうも、かなりやっついていかないと、帯広にしても、釧路にしても、オホーツクにしても、やはり会員減少が著しい。ですから皆さんのお知り合いの方にお子さんでもいましたら、できれば 18 歳からなんですけど、皆さんお願いします。僕がオホーツクレオクラブを立ち上げさせていただいたのは、奥山ガバナーの命があって、作りました。それからずっと僕は顧問をやっています。本当に人が減る度に痩せていきます。それはともかく、ここ何年かレオクラブはコロナのせいで活動があまりできなくて、その中でやはり抜けてしまう人もいたと、これからどうしていったら良いか佐藤副委員長とも話をして清野委員とも先程お話しをさせて頂いて、一度レオの三役集めて打ち合わせをしたいと思い、その打ち合わせの後に、レオのオータムキャンプをやるかやらないかを決めていきたいと思っております。とりあえずレオに関してはこんな感じで、ここにしかない 3 つですからスペシャリティークラブ同様大事にして頂きたいと思っております。

アラートなのですが、私今年から複合地区のアラート委員長、一般社団法人の方のアラート委員をやらせて頂きます。キャビネットではアラート委員長という事で、私の仕事は広範囲で見なさいという事で動いています。ですから、佐藤副委員長にご負担をお掛け致しますが楽しみにしております。

今のところ締結状況の良いリジョンを教えます。3 R、5 R です。ここは皆さんのおかげで締結状況が素晴らしい、ですが、他があまり進んでいない。パーセンテージでいくと、15% くらい。A 地区は 30%、C 地区は 16%。B 地区が一番少ない。何とか Z C の皆様には、社会福祉協議会のほうに一般社団法人の日本ライオンズのアラート委員会のほうから、「締結を結びましょう」という案内状が各市町村にすべて出ています。そこの社会福祉協議会に行けば、日本ライオンズからの文書がありますから、話しは進みます。一度お声がけをして頂きたい。ダメもとで。で、ダメだということはないので。これをやっついていかないと、何か災害が起きた時に、初動が遅れます。ライオンズクラブとして初動が遅れるということは、社会福祉協議会の中のボランティアセンターの中の一部に後からやっとならライオンズクラブが入れてもらえるという事になります。結局はボランティアセンターの中に入っていないので、急にライオンズ

クラブが行きました、「僕ライオンズクラブです。」「何か手伝いましょうか?」と言ったところで、仲間に入れてもらえないという事例がでています。そういう事を無くす為にも、何とかZCの皆様、その部分カバーして頂ければと思っております。又、佐藤副委員長、清野委員におかれましては精力的に動いて頂けると思っております。本当にアラートにしても、先程伊東副地区ガバナーもおっしゃった通り、LCIFにも十分に絡んでくる話です。災害復興をみると、LCIFからの助けも必要、皆様からのお金を出して頂くことも必要になってきますから、皆さん自分のことと捉えて100%締結を目指して頑張っていきますので、ご協力宜しくお願い致します。ありがとうございました。

15. 質疑及びその他

特になし

16. 閉会宣言並びに閉会ゴング

地区ガバナー L.藤原 回向



# ライオンズクラブ 2023-2024 国際平和ポスター・コンテスト



## 国際大会に 作品を応募しませんか？

2023-2024 テーマは  
「夢見る勇気を」

毎年世界中のライオンズクラブは、ライオンズ国際平和ポスター・コンテストを後援しております。

コンテストは、地域社会の子どもたちと共に、平和、寛容さ国際理解を協調する素晴らしい機会です。さらに、平和を考え、それが自分たちにとって何を意味するか独創的に表現し、独自のビジョンを世界の人々と分かち合うことを、子どもたちに奨励するものです。

過去25年に100か国近くから400万人以上の子供たちがこのコンテストに参加しています。日本からは過去2作品が大賞を受賞しています。



Lions Clubs  
International



<2021-2022 大賞作品>

『私たちはみんなつながっている』



<2022-2023 大賞作品>

『思いやりのあるリーダーになろう』

### 【作品応募要項】

1	応募資格	2023年11月15日時点で年齢が11歳～13歳の児童・生徒
2	大きさ	33cm×60cm以上で50cm×60cm以下 台紙に貼ったり額に入れたりしないこと。
3	画 法	鉛筆・クレヨン・マジック・絵の具・チョークいずれでも良い。 立体作品は不可。文字や数字を使ってはならない。
4	応募方法	作品の裏面に学校名・学年・氏名を必ず記載してください。 ① 学校単位応募は学校の先生に提出。 ② 個人での応募は(8)下記提出先へご持参もしくはご郵送ください。
5	審 査	独創性・芸術性・テーマの表現力について審査されます。 道東地区表彰⇒全道表彰⇒国際大会表彰の3段階で審査がある。
6	締 切	2023年11月15日消印有効 (下記の稚内キャビネットへ)
7	報 奨	*道東地区の審査では最優秀賞 1点 優秀賞 3点 敢闘賞 5点 佳作 5点 を表彰し作品を掲示いたします。 *国際大会での審査において国際大賞受賞者は、授賞式に家族2名 同伴で無料招待されUS\$ 5,000の賞金と記念の盾が贈られます。 優秀賞受賞者にはUS\$ 500の賞金と表彰状が贈られます。
8	作品提出 連絡先	2023-2024 ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区 稚内キャビネット事務局 〒097-0022 北海道稚内市中央4丁目15-16 道北水産ビル 1F TEL 0162-73-3161 FAX 0162-73-3162 Email wlions331b@outlook.jp





## 稚内キャビネット事務局

〒097-0022 稚内市中央4丁目15番16号 道北水産ビル1階

TEL 0162-73-3161 FAX 0162-73-3162

E-mail : [wlions331b@outlook.jp](mailto:wlions331b@outlook.jp)